

東日本大震災

尊い人命、生活基盤を奪った巨大津波



大船渡線の陸前矢作・竹駒間の越戸踏切付近から撮影、ここから大船渡までの約24キロ間の7駅と線路が全て流された。(3/12、熊谷泰幸気仙沼地域分会分会長撮影)



釜石線の津波と火災も発生し被災した陸中山田駅 (4/1、佐々木研司盛岡支部委員長撮影)

甚大な被害の組合員に見舞金



釜石地域への支援物資 (森田薰さんの自宅、3/25)



地震当日の様子を話す熊谷泰幸气仙沼地域分会分会長、3/25・自宅)



本部、東日本本部からも義援金 (写真は、高橋委員長から齋藤委員長へ、4/4・地方本部)

地方本部は、今回の地震で被災した組合員の生活支援の

カンパを3月20日付の指示第

19号で取り組みを要請してい

るが、自宅崩壊・流失など甚

大な被害を受けている組合員

12人に、当面の生活支援資金

の一助に見舞金を4月6日

に被災地などを訪ね組合員に

届けるとともに現状を把握に

努めている。

同時に、3月24日、25日

届けた支援物資に続き、4月

3日に秋田地本から届けられ

支援物資と被災された組合員

の声を聞き、必要とする下着、靴など物資を地方本部で用意

し届けた。

東日本大震災

は、最大震度

7・マグニチュード9.0とい

ういう日

3月11日(金)

2時46分に発生し

た「東日本大震災」は、最大震度

7・マグニチュード9.0とい

ういう日

3月11日(金)

（岩手県）をはじめ社会民主
いに協力を願うと挨拶。
次に来賓の砂金良昭平和環境
委員会が、人事・賃金制度の見直
し問題や総合労働協約、20
「第36条協定」締結を提案。

（岩手県連合）議長で進行
委員会は、議長に北上駅連
合分會の稲葉孝委員を選出、
最初に齋藤委員長が地方執行
委員会を代表し、1047名
の雇用問題の解決、労働条件
改善、安全・安定輸送の確立、
組織の強化・拡大、統一地方
選挙での組織内候補、推薦候
補の選出など諸課題にむけ組
合員・家族が一丸となつた闘
いに協力を願うと挨拶。

（北上駅連合）議長で進行
党岩手県連合、全国交運共済
生協の代表者、統一自治体選
挙立候補予定者の刈屋秀俊、
細川光正氏から挨拶を受けた。
委員長から、1047名の雇
用確保に向けた取り組み、高
野早苗国労東日本部委員長か
らは、人事・賃金制度の見直
し問題や総合労働協約、20
「第36条協定」締結を提案。

（北上駅連合）議長で進行
委員会は、議長に北上駅連
合分會の稲葉孝委員を選出、
最初に齋藤委員長が地方執行
委員会を代表し、1047名
の雇用問題の解決、労働条件
改善、安全・安定輸送の確立、
組織の強化・拡大、統一地方
選挙での組織内候補、推薦候
補の選出など諸課題にむけ組
合員・家族が一丸となつた闘
いに協力を願うと挨拶。

（北上駅連合）議長で進行
委員会は、議長に北上駅連
合分會の稲葉孝委員を選出、
最初に齋藤委員長が地方執行
委員会を代表し、1047名
の雇用問題の解決、労働条件
改善、安全・安定輸送の確立、
組織の強化・拡大、統一地方
選挙での組織内候補、推薦候
補の選出など諸課題にむけ組
合員・家族が一丸となつた闘
いに協力を願うと挨拶。

（北上駅連合）議長で進行
委員会は、議長に北上駅連
合分會の稲葉孝委員を選出、
最初に齋藤委員長が地方執行
委員会を代表し、1047名
の雇用問題の解決、労働条件
改善、安全・安定輸送の確立、
組織の強化・拡大、統一地方
選挙での組織内候補、推薦候
補の選出など諸課題にむけ組
合員・家族が一丸となつた闘
いに協力を願うと挨拶。

（北上駅連合）議長で進行
委員会は、議長に北上駅連
合分會の稲葉孝委員を選出、
最初に齋藤委員長が地方執行
委員会を代表し、1047名
の雇用問題の解決、労働条件
改善、安全・安定輸送の確立、
組織の強化・拡大、統一地方
選挙での組織内候補、推薦候
補の選出など諸課題にむけ組
合員・家族が一丸となつた闘
いに協力を願うと挨拶。

（北上駅連合）議長で進行
委員会は、議長に北上駅連
合分會の稲葉孝委員を選出、
最初に齋藤委員長が地方執行
委員会を代表し、1047名
の雇用問題の解決、労働条件
改善、安全・安定輸送の確立、
組織の強化・拡大、統一地方
選挙での組織内候補、推薦候
補の選出など諸課題にむけ組
合員・家族が一丸となつた闘
いに協力を願うと挨拶。

（北上駅連合）議長で進行
委員会は、議長に北上駅連
合分會の稲葉孝委員を選出、
最初に齋藤委員長が地方執行
委員会を代表し、1047名
の雇用問題の解決、労働条件
改善、安全・安定輸送の確立、
組織の強化・拡大、統一地方
選挙での組織内候補、推薦候
補の選出など諸課題にむけ組
合員・家族が一丸となつた闘
いに協力を願うと挨拶。

稲葉(北上駅連合分會)議長で進行

地方本部は、第121回拡大地方委員会を2月28日に岩手労働福祉会館(盛岡市)で委員、特別委員、分会代表者、地本役員ら約70人が参加の中で開催した。委員会では、出向先を含む職場の実態、東日本会社提案の人事・賃金制度の見直し、組織拡大、闘争団の雇用確保、春闘などについて議論、諸課題の解決と前進にむけて職場で国労組合員が中軸になり運動を進めていくことを意思統一した。同時に4月の統一地方選挙では、立候補予定の組織内候補者奈良岡克也、木村幸弘、久保孝喜、山崎道夫氏の2期目の当選はもとより、推薦候補者の全員当選にむけて各地域での奮闘を確認した。



委員会には70人が参加、挨拶する齋藤地本委員長

新幹線延伸、メンテ問題など

9人の代表が方針討論で発言

承認され、経過と当面する闘争方針(案)の提案を書記長が行い昼食休憩に入った。昼食後、経過と方針討論に入り、12月4日実施の新幹線の青森延伸、設備・電気部門におけるメンテナンス改善の実施に伴う問題点をはじめとする厳しさをます出向先を含む職場の美態、エルダーの職場問題、

組織拡大、2011春闘の取り組みなどについて9人から意見や要望が出され、執行部の中間答弁と佐々木書記長の集約答弁が行われ拍手で方針が承認され確立された。

最後に、大会宣言を中堤執行委員が読み上げ提案、承認、齋藤委員長の団結ガンバローで終了した。

組織拡大、2011春闘の取り組みなどについて9人から意見や要望が出され、執行部の中間答弁と佐々木書記長の集約答弁が行われ拍手で方針が承認され確立された。

組織拡大、2011春闘の取り組みなどについて9人から意見や要望が出され、執行部の中間答弁と佐々木書記長の集約答弁が行われ拍手で方針が承認され確立された。

組織拡大、2011春闘の取り組みなどについて9人から意見や要望が出され、執行部の中間答弁と佐々木書記長の集約答弁が行われ拍手で方針が承認され確立された。

組織拡大、2011春闘の取り組みなどについて9人から意見や要望が出され、執行部の中間答弁と佐々木書記長の集約答弁が行われ拍手で方針が承認され確立された。

組織拡大、2011春闘の取り組みなどについて9人から意見や要望が出され、執行部の中間答弁と佐々木書記長の集約答弁が行われ拍手で方針が承認され確立された。

一步前に出る組織拡大へ

佐々木書記長 集約(要旨)



佐々木喜一委員
(北上工務分会)



高森英明分会代表
(青森駅連合分會)



星修特別委員
(北上地区協代表)

「JR不採用問題の最終解決の闘い」→雇用の確保に向け、4党的政治的合意事項の実現に向け本部、東日本本部と連携し取り組みを強める。音威子府・帶広の事業体支援の購入運動に協力を要請する。

「括和解以降の職場の取扱い」と連携し取り組む。「公共交通を守る闘い」→青い森鉄道、IGRいわて銀河鉄道の経営は厳しい状況。並行在来線は、通勤・通学・通院・福祉を含め生存権に関わる大切な路線。環境問題、物流など経済政策上も重要な交換機関だ。青森・岩手・本部対策会議などと連携し、国労の政策提言の実現に努める。

「組織強化・拡大の取り組み」→組織強化・拡大は、国の最重要課題、地本から支部への、支部から分会への指導と点検を取り組んでいる。会社への影響力を高めることが、健全な労使関係の確立、差別を是正の近道もある。同時に組織を国労運動という財産

として取り組みを強化する。労働条件改善と安全・安定輸送の確立、仕事・安全・安全統一運動と効率化施策の検証や

「政治闘争の強化」→国民投票法、改定の防衛大綱など、

諸課題解決に国労が中心軸に

II 地方統一選、推薦候補当選に奮闘しよう II

の協力もお願いしたい。
※星修特別委員
(北上地区協)

△北上新幹線職場、12月4日
の異動は国労8人と多い。公
平性に疑問ある。

△一部の主任はパソコンに張
りつき超勤も多い。反面、夜
間作業も含め責任者は技術係
や施設係だ。疑問を感じる。

△県議選挙 北上地区協には
久保、木村の2人の組織内候
補、是非県南地区的組合員を
中心に協力をお願いしたい。

△星修特別代議員
(貨物協議会)

△会社は、社員に犠牲押し付
け人件費を減らそうとしてい
る。社員は半減、12年連続の
ベアゼロを避けるためにもス
トライキも考えてほしい。

△八戸の豪雪や散水・結氷問
題、メンテの問題など来年の
冬期体制でも今年も国労、主
任試験も合格者なし、不公平
感は依然としてある。

△エルダー希望者、盛岡の問
い合わせセントーしかないと
いわれている。

△3月1日に気仙沼へ国労1
人が転勤、4人統けて国労。

△吉田久分会代表
(一関連)

△若手の社員が業務発表会の
資料作りで超勤も多く大変だ。

△3月1日に氣仙沼へ国労1
人が転勤、4人統けて国労。

△組織拡大、2011春闘の取
り組みなどについて9人から
意見や要望が出され、執行部
の中間答弁と佐々木書記長の
集約答弁が行われ拍手で方針
が承認され確立された。

△組織拡大、2011春闘の取
り組みなどについて9人から
意見や要望が出され、執行部
の中間答弁と佐々木書記長の
集約答弁が行われ拍手で方針
が承認され確立された。